



# 十神小だより

ホームページは「安来市立十神小学校」で検索してください。  
「十神小だより」のカラー版も掲載しております。

安来市立

十神小学校

7月号

令和4年7. 20

文責 江戸宣文

7月初旬には、学校や学校周辺で新型コロナウイルスの感染拡大が止まらず、やむなく4日間、学校を閉鎖することになりました。体調を崩されたお子様やご家族の皆様は本当に大変だったと思います。また、閉鎖期間中には、子ども達の見守りやご指導を大変お世話になりありがとうございました。

先週より学校を再開しましたが、体調が戻らなかつたり、待機期間となったりして、どのクラスもなかなか全員がそろわない状態での学期末となりました。

子ども達一人一人が学校や学級の状況をよく理解して、協力的に日々を過ごしている姿をみてとてもうれしく思っていました。いろいろな思いをかかえている友達を思いやり、人のことを考えながら言葉を発したり行動をしたりする様子を見ても、子ども達は日々様々なことを感じ、考え、学んでいるのだということを改めて認識させられます。

明日から36日間の夏休みに入ります。まだまだ制約がある中ではありますが、普段できない体験をしたり、計画的に学習や生活することに挑戦したりして、一段とたくましくなった子ども達に会えるのを楽しみにしています。



## 大喜びの水泳学習



昨年度に引き続き、感染予防対策をしながらの水泳学習を実施しました。天気の良い日が続き、前半は比較的中止になることもなく、夏のプールを楽しむことができました。子ども達が「楽しかった～」と言いながらプールから上がってくるのを見て、本当に楽しんでいるんだなと実感しました。水の事故に遭うことなく夏を過ごせることを願っています。

# 子ども達のあいさつについて

## コメントをいただきました

P T A 地区委員さんや地区担当の民生委員さんが、登下校の様子や危険箇所についての報告をしてくださっています。その中で、子ども達のあいさつについてのコメントが複数ありました。

「見守り隊など、登下校中にあいさつができていてよいです。声が小さいときがあるので、気持ちのよいあいさつができるとさらによいですね。」

「登下校の際には元気よくあいさつしてくださる姿に元気をいただいています。」

学校では教職員による指導はもちろんですが、委員会活動などで子どもたち自身による取組も定着してきています。生活委員会の子供達は、昇降口であいさつ運動をしたり、朝各教室をまわってあいさつをし、昼の放送で様子を紹介したりしています。学校に来られるお客さんに自分からあいさつする子どもの姿も徐々に多く見られるようになってきました。

自分から挨拶することは、自分以外の人を大切にすることであり、自己肯定感を高め自分自身を大切にすることにもつながります。また、豊かな人とのつながりを育む一生の力となります。夏休みは学校以外での生活となります。地域の方などへ積極的にあいさつできるようになるといいですね。



20日（土）P T A 環境整備作業

26日（金）2学期始業式

29日（月）給食開始・通常授業開始

1日（木）読み聞かせ

8日（木）読み聞かせ

13日（火）歌舞伎・能楽講演

14日（水）学習公開日

19日（月）敬老の日

22日（木）遠足（1～4年）

23日（金）秋分の日

29日（木）～30日（金）宿泊研修（5年生）

